

2018年3月22日

株式会社電通デジタル

株式会社電通デジタルドライブ

トランスコスモス株式会社

## 電通デジタル・電通デジタルドライブ・トランスコスモス LINE 向けマーケティング支援サービスを提供開始 — 「Salesforce Marketing Cloud」 × 「LINE」 連携のサービス体制を強化—

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：山口 修治）は、株式会社電通デジタルドライブ（本社：東京都港区、代表取締役社長：齊藤 寛樹）、トランスコスモス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO：奥田 昌孝）と共同で、セールスフォース・ドットコム（Salesforce Marketing Cloud）を活用した、コミュニケーションアプリ「LINE」（<https://line.me/ja/>）における企業のマーケティング支援サービスを開発し、戦略策定から配信運用まで一気通貫したメニューの提供を開始します。

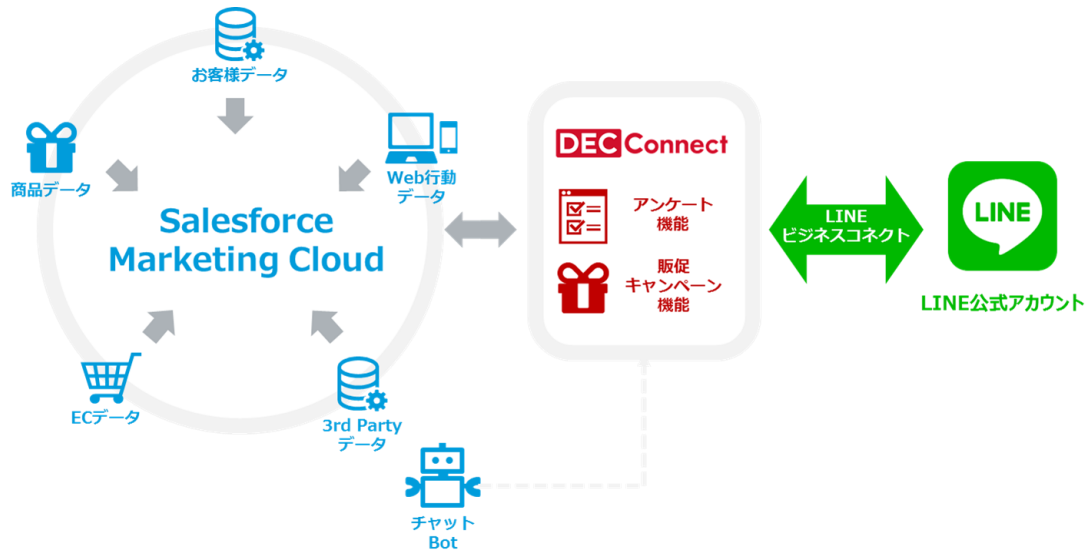
近年、多くの企業が LINE をコミュニケーション・チャンネルとして取り入れており、LINE は One to One や双方向のコミュニケーションを実現するのに欠かせない存在となりつつあります。同時に LINE を活用したマーケティングの戦略立案や運用支援のニーズも高まっており、顧客企業を十分にサポートできる体制やサービス設計が求められるようになりました。

そこで、電通デジタル、電通デジタルドライブ、トランスコスモスの3社は協業し、電通デジタルが多くの導入実績を持つ「Salesforce Marketing Cloud」をプラットフォームとした「LINE ビジネスコネク」を活用したマーケティング支援サービスを開発しました。両ソリューションを連携することで、LINE でのユーザーの嗜好・Web 上の行動をトリガーとしたセグメント配信、メールやアプリ等の他チャンネルと組み合わせたマルチチャンネル配信、販促キャンペーン活用が可能になります。

さらに、トランスコスモスが独自開発した「DEC Connect（デック コネク）」を中継モジュールとして組み合わせることにより、「チャットボット」（自動応答機能）とも連携をし、チャットの会話情報をデータソースとした「Salesforce Marketing Cloud」による LINE 配信も展開可能になります。

電通デジタルはデジタルコミュニケーション設計の知見を活かし、トランスコスモスの LINE 運用実績、電通デジタルドライブが両社の知見を活用、運用の業務標準化によるサービスのパッケージ化を行うことで、業界別に最適化したメニューの提供を実現しました。各社の強みを活かして戦略策定から配信運用まで一気通貫したサービスを提供します。

## <連携イメージ図>



## <電通デジタルドライブの会社概要>

社 名：株式会社電通デジタルドライブ  
 所 在 地：東京都港区東新橋一丁目8番1号  
 代 表 者：代表取締役社長 齊藤 寛樹  
 資 本 金：5千万円  
 設 立：2017年9月13日  
 事 業 内 容：デジタルマーケティングツール業務のパターン開発、AI自動化ツールの開発等

## <トランスコスモスの会社概要>

社 名：トランスコスモス株式会社  
 所 在 地：東京都渋谷区渋谷三丁目25番18号  
 代 表 者：代表取締役社長兼 COO 奥田 昌孝  
 資 本 金：290億6,596万円  
 設 立：1985年6月18日  
 事 業 内 容：コンタクトセンターサービス、デジタルマーケティングサービス  
 ビジネスプロセスアウトソーシングサービス、ECワンストップサービス等

以 上

### 【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル 広報グループ

竜野・南口 TEL：03-6217-6036 Email：press@dentsudigital.co.jp

株式会社電通デジタルドライブ ビジネスディベロップメント部

梁木 TEL：03-6217-6020 Email: contact@dentsudigital-drive.co.jp

トランスコスモス株式会社 広報宣伝部

富澤 TEL：03-4363-0123 Email：pressroom@trans-cosmos.co.jp